

コロナ感染症を乗り越え、プラス成長へ

中国の 経済、社会、企業と人々の 現在を知る

～ 米中対立、コロナ禍の先に共通の将来を展望するために ～

4月10日(土) 14:00～16:15

オンライン開催

※前日17:00までにzoom情報をお送りいたします。



参加費：1000円(内税)

お申込みは下記URLもしくはQRコードより

<https://tokyo-doyu.shikuminet.jp/events/public/1233/>

2020年10～12月にはGDPが前年同期比6.5%増加、通年でも2.3%のプラス成長を達成した中国。世界に先駆けて経済活動が再始動し、いち早く新型コロナウイルスを克服したようにも見えます。圧倒的なスピードで変化する市場ニーズに対して、日本企業は対応できているのでしょうか。各種の報道からも中国市場の草の根の実態まではよく見えてきません。

そこで今回の国際ビジネス支援部会例会では、現在も中国でご活躍のお三方にオンラインでご登壇いただき、それぞれの立場から「中国ビジネスの実態」と「現地の人々の生活実態」という両方に迫りたいと思います。長年にわたり中国でビジネスや取材をされてきたご経験から、現在の中国の生の姿と今後の方向性、さらにはビジネスチャンスについて、パネルディスカッション形式で深掘できればと考えています。



【コーディネータ】

平林 正樹 氏

順天堂大学 国際教養学部 特任教授
国際ビジネス支援部会 役員



小林 隆一氏

Qoros Automotive Co., Ltd
事業再生担当・副総経理

日産自動車から2016年に広東省広州市の東風日産乗用車公司に出向し、新規事業を担当。2020年11月に現職に就任し、収益改善、新車企画プロジェクト管理を担当している。



渡辺 伸 氏

日本経済新聞社 大連支局長

2019年から現職。中国各都市での都市封鎖、大規模PCR検査などコロナ対策全般、中国の製薬会社によるワクチンの開発や供給状況、2021年1～2月にWHOが武漢市で行った調査などについて取材を重ねている。



劉 同強 氏

北京大成(大連)律師事務所 弁護士

2002年に日本留学から帰国後、リスクマネジメント、労働法・会社法などの企業法務を中心に30社以上の日系企業を支援している。